
刊行にあたっては下記の方々の協力を得た。お名前を記して謝意を表したい（50音順・敬称略）

小野庄一　　小野太一　　草野隆彦　　小林和弘
周 燕飛　　津曲共和　　野崎伸一　　福祉未来研究所
丸山浩二　　森 浩太郎　　矢部久美子　　山内孝一郎
山田嘉子
ノーラ・オブライエン　　マイケル・ガズマノ
ジョン・キャンベル　　ノーリン・シバ
マリー・アンヌ・ブリュー　　ピーター・ホワイトハウス

なお、冊子内における署名原稿は、著者個人の見解と責任によるものである。

データの出典と年次

■ P63、P71、P79、P83

- 総人口：UN, *World Population Prospects: The 2010 Revision, Medium variant* (2010年)；日本：総務省「人口推計」(2011)
- 平均寿命：UN, *Demographic Yearbook* (2009-2010)
日本：厚生労働省「平成22年簡易生命表」
- 高齢化率：UN, *World Population Prospects: The 2010 Revision, Medium variant* (2010年)
日本：総務省「人口推計」(2011. 11)
- 合計特殊出生率：
英国：Office for National Statistics of UK (2009)
米国：NCHS, *National Vital Statistics Reports of USA* (2009)
フランス：World Bank, *World Development Indicators* (2009)
日本：厚生労働省「人口動態統計」(2011. 11)

高齢社会を生きる Aging—Our Global Relations

2012年3月28日発行

発行 国際長寿センター (ILC-Japan)
〒105-8446
東京都港区虎ノ門3-8-21 虎ノ門33森ビル8F
TEL 03-5470-6767 FAX 03-5470-6768
URL <http://www.ilc-japan.org>
編集 株式会社青丹社
写真 小野庄一
印刷 大日本印刷株式会社

〈老人保健健康増進等事業による研究報告書〉

ILC Global Alliance

URL: <http://www.ilc-alliance.org>

ILC グローバル・アライアンスは、
プロダクティブ・エイジングの理念のもと、
豊かな高齢社会の実現を目指して、国際的、学際的な活動を行う組織です。



私たちは、すべての人に人種と尊厳が保障される社会、長生きを尊び、
プロダクティブで生きがいのある人生を全うできる社会の確立を目指します。

元気な高齢者には社会参加の機会を保障し、
積極的に家族や社会と関わることの重要性を啓発し広報します。

良質な医療と介護が平等に提供されることを、
高齢者のニーズと権利を代表して主張します。

全年齢を通じて、健康で活動的な生活を送るためにはどのようなことが必要か、
教育・研究・政策提言を通じて明らかにします。

